

超電導フライホイール蓄電システムを支える接合/複合材料技術

Bonding / Composite Material Technology for Superconducting Flywheel Energy Storage System

当社は、鉄道総研殿、古河電工殿、ミラプロ殿らからの請負で超電導フライホイールの回転軸の重要部品を 担当・製造しています。ここでは「真空シール高速回転複合軸」「断熱荷重支持体」についてご紹介します。

真空シール高速回転複合軸

特徴

• 高速回転軸を磁性流体で真空シール可能な放熱性に優れた、複合軸の製法に独自のMMS法®を考案、 開発に成功しました。

※鉄道総研殿と共願特許登録済み 【特許第6245475号】

<MMS法®の開発コンセプト>

- 高い同心性【0.01mm以下】
- 高速回転@3000rpmで安定回転【G1.0】 実現可能
- ・ 必要なトルク伝達
- ・真空シール部の回転発熱を効率よく放熱
- 耐真空リーク性【1×10⁻¹¹Pa·mi/s以下】

MMS法®商標登録済み

Multi-Material-Structure-法の略【マツイグループの頭文字とも一致】





<基本構成>

MMS法[®]は複合軸の大径化実現の キー技術。(*ϕ* 100→ *ϕ* 200)

世界最大径

断熱荷重支持体

特徴

大荷重対応
断熱性

高い同心性

・大口径・薄肉AFRP筒の採用

• 高強度<u>AFRPロッド</u>の採用

AFRP: アルミナ繊維補強プラスチック

※鉄道総研殿、古河電工殿と共願特許出願済み



フライホイール本体軸 @ 300 K [27 C] 常温側SUSフランジ 大口径•薄肉AFRP筒 (29 ton 圧縮OK) 直径165 mm 厚さ 2.5 mm 280 K 高強度AFRPロッド 385 1 直径 16 mm 直径140 mm 低温側FRPフランジ <u>@ 20 K</u> [-253 °C] 直径90mr HTS バルク体

REBCOバルク体

MMSマツイグループ

Matsui kozai Matsui machine Stainless product